

大阪市立美術館  
コレクション展  
ギャラリートーク



当館では、館藏品・寄託品を紹介する<コレクション展>を開催しており、7月16日（火）から7月28日（日）まで、下記の3つの展示を行っています。  
会期中、学芸員によるギャラリートークを開催します。この機会にぜひご参加下さい。

集合場所：2階展示室入口

時間：約15分



7月20日（土）11時 「幽美を求めて－墨から墨まで－」

知念 理 学芸員

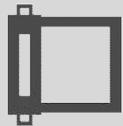
展示内容：鎌倉時代に禅とともに中国から伝えられた水墨画は、画僧らがその担い手となって発展し、室町時代後半以降は専門絵師らが個性あふれる絵画表現を開拓していきました。日本絵画の美を象徴する、詩情豊かな中・近世水墨画の世界をご鑑賞ください。



7月21日（日）11時 「白いやきもの」

杉谷香代子 学芸員

展示内容：一口に「白」と言っても、やきものには幅広い色彩・質感の「白」があります。温かみのある中国の定窯白磁、素朴で力強い朝鮮白磁、白釉がぼってりと掛かる志野焼など……。本展示では、白磁をはじめ白釉や白化粧を施したやきものを中心に紹介いたします。



7月27日（土）11時 「絵巻を写す」

秋田達也 学芸員

展示内容：古来、多くの絵巻が制作されると同時に、それらを「写す」という行為もなされてきました。絵を学ぶため、覚えておくため、後世に伝えるためなど、その目的は様々ですが、それらの中にも見るべきものは多くあります。本展示では、江戸時代に写された絵巻を紹介いたします。

- 参加費無料（観覧料が必要）。
- 参加者には、特別版『Osaka Museums 増刊号 大阪のミュージアムの「いま」。』を呈呈します。
- 8月以降のコレクション展でも、ギャラリートークを予定しています。



大阪市立美術館

大阪市天王寺区茶臼山町1-82〔天王寺公園内〕

TEL 06-6771-4874

HP <https://www.osaka-art-museum.jp>